

広報

いなかだて

今月の内容

P.2 村議会12月定例会

P.4 話題いろいろ

P.6 お知らせ

P.13 戸籍の窓

2022 2 第792号



村議会12月定例会

第4回議会定例会が12月1日～6日に開かれました。3日には平川重廣議員、鈴木孝一議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

可決された主な案件

予算関係

- 令和3年度一般会計補正予算
- 令和3年度国民健康保険特別会計補正予算
- 令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算
- 令和3年度介護保険特別会計補正予算

条例関係

- 村長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例
- 村職員定数条例の一部を改正する条例
- 社会福祉法人が行う事業の助成に関する条例の一部を改正する条例
- 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 国民健康保険条例の一部を改正する条例

その他

- 財産の取得(2件)

村議会臨時会

第3回議会臨時会が11月30日に開かれ、次の案件が可決されました。

条例関係

- 村議会議員の議員報酬、期末手当及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例
- 村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

一般質問



平川 重廣 議員

川部温泉ふれあいセンター駐車場

問 (ア) 駐車スペースが約15台ほどしかなく、路上駐車が目立っているが、拡張整備計画はあるか。

答 (村長) 現在のところ拡張整備計画はない。

問 (イ) 路上駐車を解消する考えはあるか。

答 (村長) 利用者による路上駐車は確認されていないと聞いているので現在のところ対応は考えていない。

問 (ウ) 駐車場の白線がほとんど見えなく、車止めも未設置であるが、

整備計画はあるか。

答 (村長) 車止めを新たに設置する考えはないが、白線については薄くなっているので指定管理者と相談しながら来年度以降に引き直しの計画を立てていきたい。

問 (エ) 駐車場の融雪装置の水が道路に流れ凍結状態にあるが、道路に流れないための整備計画はあるか。

答 (村長) ふれあいセンター前の道路には融雪溝が整備されているため新たに側溝を整備する計画はない。

投票所の区域変更

問 (ア) 投票所の数が6投票所に変更になったが、東光寺、二津屋、高田地区の投票率はどう変わったか。

答 (委員長) 投票率は60.26%で前回との対比では4%ほど低い結果となった。

問 (イ) 光田寺コミュニティセンターで投票する有権者が増えたが、問題は発生しなかったのか。

答 (委員長) 有権者数の増加により投票所における混雑等を心配したが、苦情や現場での混乱はなかった。

問 (ウ) 投票所を削減したことによって投票率に効果があったのか。

答 (委員長) 村全体の投票率が低下した開票結果と対比しても区域変更による影響は少なかったと考えている。また、投票所の確保に関して今回区域変更が必要となったが、他の地域においても同様の問題を抱えていることから、現在行っている投票率の向上を目指した対策や他市町村の対策を参考にしながら今後も取り組んでいきたい。

問 (エ) 公共交通手段のない地区で、高齢の有権者に対して、投票手段に関する対策を考えているか。

答 (委員長) 現在のところ対策は考えていないが、投票所までの距離が遠くなったことでそのような声があ

れば区域変更の結果とともに検討していきたい。



鈴木 孝一 議員

道の駅弥生の里展望所南側の空き地の活用

問 (ア)集客を図るため、子どもたちが遊べる遊具や大人も利用できる

ようジョギングやウォーキング等で活用する舗道の整備を行う考えはあるか。

答 (村長)質問にあった場所は、多目的に活用ができる「ふれあい広場」として整備されたものであり、広い空間を利用して快適に過ごすための場所であるため、遊具の設置等については現在考えていないが、広場を利用する方の要望に対応できる

よう検討していきたい。

問 (イ)大型遊具が老朽化で現在使われていない。休日などは遊具のある近隣市町村の公園に向かうことが多くなっているため活用を検討してほしい。

答 (建設課長)住民からの要望に応え、活用を多岐に検討し、関係機関とも確認しながら有効な活用方法を模索していきたい。

令和4年行政連絡員

1月19日、田舎館村行政連絡員会議を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、中止となりました。令和4年の行政連絡員は次のとおりです。

高 樋	工藤 清廣	大 曲	山本 篤	前田屋敷	田村 道雄
十二川原	工藤 豊	諏訪堂	田澤 孝之	土矢倉	平澤 一泰
枝 川	工藤 敬一	大根子	葛西喜代作	堂野前	福原 敏彦
垂 柳	小野 宏司	豊 蒔	櫻庭 清美	新 町	工藤 成幸
田舎館	肥後 武樹	大 袋	樋口 雅明	東光寺	小野 光明
八反田	花田 忍	川部・和泉	平川 重廣	二津屋	金枝 壽孝
畑 中	佐々木 陸	境 森	八木橋友康	高 田	中山 勝晴

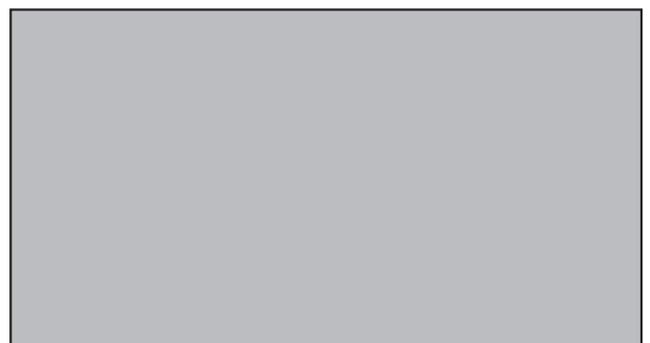
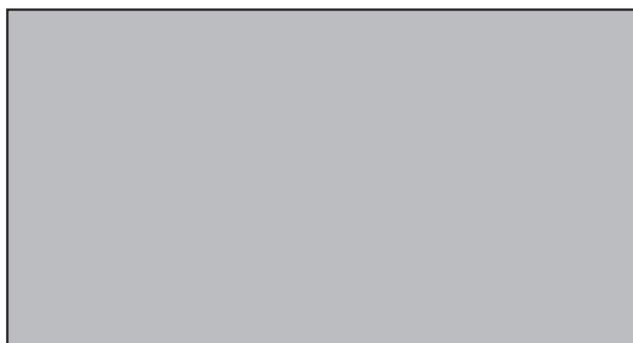
▷問い合わせ／総務課庶務係(内線222)

令和4年農事連絡員

1月21日、田舎館村農事連絡員会議を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、中止となりました。令和4年の農事連絡員は次のとおりです。

高 樋	鎌田 和幸	大 曲	阿保 喜行	前田屋敷	山谷 秀一
十二川原	工藤 錦一	諏訪堂	田澤 秋雄	土矢倉	平澤喜代丸
枝 川	太田 正志	大根子	鈴木 誠	堂野前	清藤 博英
垂 柳	小野 新一	豊 蒔	葛原 政嘉	新 町	小山 清孝
田舎館	工藤 正造	大 袋	葛西 正人	東光寺	中山 寿明
八反田	相馬 繁	川部・和泉	中山 房悦	二津屋	金枝 正明
畑 中	岩間 貢	境 森	白戸 弘樹	高 田	鈴木 哲也

▷問い合わせ／産業課産業係(内線142)



話題いろいろ

11/30 国営浅瀬石川二期農業水利事業着工式

農林水産省東北農政局主催による国営浅瀬石川二期農業水利事業の着工式が黒石市津軽伝承工芸館で行われ、村長が出席しました。

国営浅瀬石川二期農業水利事業は令和3年度から18年度までの16年間に渡って、青森市、黒石市、五所川原市、平川市、鶴田町、板柳町、藤崎町、田舎館村にまたがる7,839haの農業地帯に用水を送る水利施設の改修、改築を目的とした農林水産省の直轄事業です。

式典には国や県の職員、関係市町村の農業関係者約80人が参加し、今後の事業推進に向け決意を新たにしました。



12/15 新年を華やかに迎える



総合案内所「遊稲の館」で正月飾り教室が行われました。この日は午前の部、午後の部の2部構成で行われ、計10人が参加しました。参加者は「田園」未来を築く会の会員の指導を受けながら、同施設で栽培し収穫された「短稈紫稲^{たんかん}」や「亀の尾」など5種類の稲と折り鶴、扇子などの飾りを使い、それぞれの好みに合わせ正月飾りを制作しました。今回初めて参加した松岡信子さん(弘前市)は「友人に誘われて今回一緒に参加した。難しいところもあったが、上手にできたと思う。また機会があればぜひ参加したい」と自身の作品の出来栄に納得の様子でした。

12/19 住民の交流の場に

川部和泉交流センターの完成に伴い、同施設で竣工式が行われました。川部公民館の老朽化のため、平成28年から5年間に渡り地区住民が費用を積み立て、地区企業の協賛金や村の補助金などと併せて、昨年9月から建設を始めました。

式典では、川部和泉地区会長の平川重廣さんが「今まで困難もあったが、無事に完成した。前の施設より小さいが、光回線や大型テレビを新たに設置した。地区住民の新しい交流の場となってほしい」と述べ、鈴木村長が「コロナ禍において人同士の関わりが弱くなっている中、新しい施設でぜひ友好を深めてほしい」と語りました。



おいしい米づくりを目指す

12月23日、米の食味に関するコンクールにおいて高評価を獲得したとして、品川準一さん(十二川原)と白戸卓郎さん(境森)が村長に受賞を報告しました。

品川さんは11月27日に静岡県で行われた第23回米・食味分析鑑定コンクール国際大会において、国際総合部門で特別優秀賞(受賞品目:ひとめぼれ)、白戸さんは県が主催する令和3年産あおもりの旨い米グランプリにおいて準グランプリ(受賞品目:青天の霹靂)をそれぞれ受賞しました。今回の受賞について品川さんは「これまでに3回出品したが総合部門で受賞するのははじめて。これからもおいしい米づくりを続けていきたい」、白戸さんは「無農薬で作っていて、普段米を卸している業者さんにも胸を張って報告できる」と喜びを語りました。



1/9 幸福が訪れますように



大根子地区でカパカパと福俵が行われ、同地区子ども会の会員11人と保護者が参加しました。会員らは神主と大黒天の衣装を身にまとい、2班に分かれて地区を回りました。訪れた家では神主役がお払いをした後、「舞い込んだ、舞い込んだ、福俵が舞い込んだ」と歌いながら大黒天役が俵を転がし福を呼び込み、玄関先に「シナコ」と呼ばれる大根やにんじんでつくった人形を置き家内安全・無病息災を願いました。

1/12 大会優勝を報告しました

12月11日に行われた青森県スポーツ少年団フェスティバルバレーボール競技会において、村スポーツ少年団のいなほキッズが優勝し、村長に大会優勝と3月に島根県で行われる全国大会への出場権を得たことを報告しました。監督の平山秀子さんは「チームの立ち上げ当初から青森県一になれるように指導してきた。戦うからには日本一を狙っていく。選手たちもそれだけのポテンシャルを持っていると思う」と話し、キャプテンの福土虹香さん(新町)は「優勝できてうれしい。全国大会では1試合でも多く戦えるように、もっとチーム全体で強くなりたい」と意気込みを語りました。





お知らせ

役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

今月の粗大ごみ収集日

2月24日(木)

▷お問い合わせ/住民課生活環境係(内線165)

納税相談

	とき	ところ
夜間	2月16日(水) 午後5時～午後7時	役場1階 税務課
休日	2月27日(日) 午前9時～午後4時	

▷お問い合わせ/税務課税務収納係(内線123)

役場閉庁日の埋火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○とき/3月5日(土)、12日(土)、20日(日)、
26日(土)

午前8時15分～正午

○ところ/役場1階住民課

▷お問い合わせ/住民課住民係(内線163、164)



民生委員・児童委員の新任(追加) (東光寺・二津屋地区)

このたび欠員となっていた東光寺・二津屋地区の委員が新しく決まり、中山秋雄さんが令和3年10月27日付で委嘱されました。生活不安や介護、障害者福祉、子育てのことなど皆様からの相談に応じ、社会福祉の制度やサービスについての情報を提供するほか、必要な場合には関係機関への連絡も行います。委員には守秘義務が課せられており、相談内容の秘密は守られます。

▷お問い合わせ/厚生課福祉係(内線155)



村議会委員会等の活動概況

以下の日程で委員会等の活動がありました。

○とき/12月22日(水)

産業経済常任委員会

内容/米価下落緊急対策に伴う助成金

▷お問い合わせ/議会事務局(内線311)

人権・行政相談

○とき/3月16日(水) 午前9時～正午

○ところ/役場1階相談室

▷お問い合わせ/住民課住民係(内線164)

弁護士相談

借金や家族、法律問題、土地問題などの相談に応じます。相談は無料で秘密は守ります。なお、相談は完全予約制で定員5人、相談時間は1人30分程度です。

○とき/3月8日(火) 午前10時～午後0時30分

○ところ/役場1階相談室

○相談員/小田切達さん

▷お問い合わせ/厚生課健康推進係(内線152、153)

令和4年度「白寿大学」学生募集

教育委員会では、高齢者の健康増進や学習機会の充実を図る白寿大学を開講します。

あなたも“大学”で学んでみませんか?

なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、講座を延期や中止することがありますので、ご了承ください。

○対象/村内在住で60歳以上の方ならどなたでも

○内容/講演会、軽スポーツ、映画鑑賞、ワークショップなど

○開講期間/4月～令和5年3月

○受講料/個人負担(講座ごとに集金します。)

○申込方法/お住まいの地区、氏名、住所、電話番号をお知らせください。

○申込締切/3月22日(火)

▷お問い合わせ/教育課生涯学習係(内線502)

中央公民館

☎ 58-2250 FAX 58-2394

冬の田んぼアート(中止のお知らせ)

村では、2月11日(金・祝)~13日(日)に「冬の田んぼアート2022」の開催を予定しておりましたが、県内における新型コロナウイルス感染症感染拡大を受け、まん延防止と安全確保の観点から、開催を中止することとしました。

▷問い合わせ/企画観光課商工観光係(内線242、243)

弥生の里凧揚げ大会(中止のお知らせ)

2月27日(日)に津軽凧一心会主催による弥生の里凧揚げ大会の開催を予定しておりましたが、県内における新型コロナウイルス感染症感染拡大を受け、まん延防止と安全確保の観点から、開催を中止することとしました。

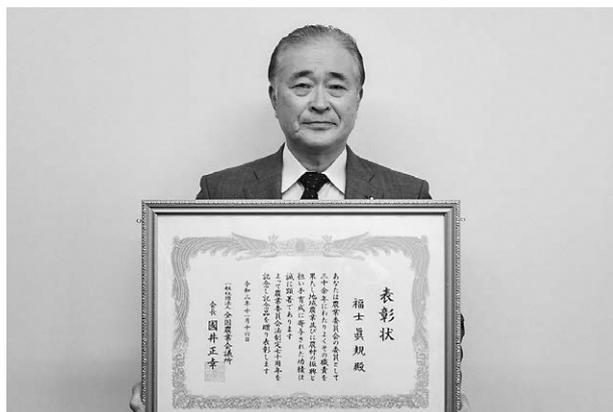
▷問い合わせ/企画観光課商工観光係(内線242、243)

永年勤続農業委員の表彰を受けました

村農業委員会会長の福士眞規さん(前田屋敷)が(一社)青森県農業会議から全国農業会議所会長賞を受賞しました。

今回の受賞は農業委員会法制定70周年を記念した表彰で、勤続30年以上の委員を対象として、県内で8人に贈られました。福士会長は「これからも農業者と行政の橋渡し役として皆様の役に立てるように頑張っていきたい」と語りました。農業委員は農地法に基づき、農地の賃借や売買、転用許可を審議し、農地利用最適化推進委員とともに、農地の集約化や耕作放棄地への対応、新規就農の促進に取り組んでいます。

▷問い合わせ/農業委員会(内線131)



国民年金だより

国民年金保険料を未納のままにしておくと、将来の老齢基礎年金や障害・死亡といった不測の事態が発生したときの障害基礎年金・遺族基礎年金を受け取ることができない場合があります。

失業等の経済的な理由から保険料の納付が困難な場合には、本人、配偶者及び世帯主それぞれの所得が一定以下であれば、保険料の全額または一部の免除を受けることができますので、年金事務所か役場1階住民課へお申し出ください。申請書は各窓口でお渡ししています。

また、申請時点の2年1ヶ月前分まで遡って申請することができますので、申請を忘れていた期間がある方は、年金事務所か役場1階住民課へご相談ください。

▷問い合わせ/住民課国保年金係(内線162)

弘前年金事務所 ☎27-1339

家畜(鶏含む)飼養者の皆様へ 令和4年定期報告の時期になりました

家畜伝染病予防法により、家畜(鶏含む)飼養者は毎年の定期報告が義務付けられています。該当する飼養者は、忘れずに報告しましょう。

○対象/鶏(青森シャモロック、比内地鶏など)、あひる、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、だちょう、鳥類以外(牛、馬、豚、山羊、めん羊、いのしし、鹿)

○報告内容/2月1日時点の頭羽数

○報告方法/

報告書の様式は役場1階産業課でお渡ししています。役場1階産業課へ提出するか、郵送してください。

○報告期限/2月25日(金)

▷問い合わせ/産業課産業係(内線142)

西北地域県民局つがる家畜保健衛生所
☎0173-42-2276

赤十字を支えるあなたの“ちから”

日本赤十字社では、災害や感染症で失われるいのちを守り、その苦痛を限りなく軽減するための活動のほか、平時からの地域や教育現場における防災・減災の知識・技術の普及強化、行政などと連携した地域での講習普及など、地域のレジリエンス(回復力)の強化に取り組んでいます。

こうした活動はすべて、地域の皆様から寄せられる会費と寄付金によって支えられています。

皆様の赤十字会員加入、会費やご寄付による活動資金のご支援を心よりお待ちしております。

▷問い合わせ/厚生課福祉係(内線155) 日本赤十字社青森県支部 ☎017-722-2011

新型コロナウイルスワクチン追加（3回目）接種を実施します

2月から新型コロナウイルスワクチンの集団・個別接種を開始します。予防接種券は2回目接種の終了が早かった方から順次送付します。

○対象／お手元に追加接種の予防接種券が届いた方（18歳以上）

区分	とき	ところ	接種可能人数 （1日あたり）	予約
集団接種	2月27日（日） 3月27日（日） 4月以降は調整中です。	中央公民館	1,000人	不要 ※
個別接種	2月6日（日）から 毎週日曜・月曜日の2日間	津軽三育医院	18人	要予約 予約は2月1日（火） から開始します。

※2月、3月の集団接種はあらかじめ接種日と時間を指定して対象者へ通知します。日時の変更や集団接種を希望しない方はコールセンターへお電話ください。

※1・2回目接種を個別・職域接種（村内外問わず）で受けた方で、集団接種を希望する方はコールセンターへお電話ください。

・4月以降のワクチンはモデルナへ切り替わる予定です。

▷問い合わせ／田舎館村コールセンター ☎55-7353

受付時間 平日午前9時～正午、午後1時～午後4時30分

コミュニティ（宝くじ）助成事業で備品を整備しました

コミュニティ助成事業（一般コミュニティ助成事業）とは

この事業は、（一財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ団体等が行うコミュニティ活動に必要な備品等の整備に対して、宝くじの受託事業収入を財源として実施する助成事業です。

畑中地区会では、このコミュニティ助成事業を活用し、テントや椅子、テーブルなどの備品を整備しました。

○事業利用団体／畑中地区会

○助成金額／2,500千円



▷問い合わせ／企画観光課企画係（内線241）

後期高齢者医療制度 被保険者の皆様へ

「高額介護合算療養費の支給申請のお知らせ」を送付します

令和2年8月1日～令和3年7月31日までの1年分の医療費と介護サービス費に関する自己負担額の合算額が限度額を超えた場合、超えた分の金額が支給されます。支給要件に該当すると思われる世帯には、「支給申請のお知らせ」が届きます(2月下旬予定)ので、役場1階住民課へ申請してください。

なお、対象期間中に後期高齢者医療制度に加入した被保険者の方や県外から転入した被保険者の方がいる世帯などは、支給対象となる世帯でも「支給申請のお知らせ」が送付されない場合がありますので、お知らせが届かない方で対象になるとと思われる方はお問い合わせください。

区分	限度額	
現役並み所得Ⅲ(課税所得690万円以上)	212万円	<ul style="list-style-type: none"> 自己負担額は、支払った額から高額療養費や高額介護(予防)サービス費を除いた額です。 対象期間中に青森県後期高齢者医療制度以外の医療保険や他市町村の介護保険の加入歴と自己負担額がある場合は、それらの保険の自己負担額証明書が必要です。
現役並み所得Ⅱ(課税所得380万円以上)	141万円	
現役並み所得Ⅰ(課税所得145万円以上)	67万円	
一般(課税所得145万円未満)	56万円	
低所得Ⅱ(住民税非課税世帯)	31万円	
低所得Ⅰ(世帯全員の所得がない世帯)	19万円	

お薬代を安くすることができます

ジェネリック医薬品に切り替えることによりお薬代が一定以上安くなる可能性がある方へ「お薬代負担軽減のご案内」を送付(2月末予定)し、どのくらい安くなるかお知らせします。ジェネリック医薬品への切り替えを希望する方は、かかりつけの医師や薬剤師にご相談ください。(医師の判断でジェネリック医薬品への切り替えができない場合があります。)詳しくは、青森県後期高齢者医療広域連合へお問い合わせください。

「医療費通知書」を送付します

医療費に対する認識と理解を深めていただくことを目的に、年1回、1年分の医療費を記載した「医療費通知書」を送付します。対象となる期間は令和3年1月～12月受診分となりますが、受診した医療機関からの診療情報は、審査支払機関での審査終了後に広域連合へ情報提供されることから、皆様のお手元に届くのは2月末頃となります。なお、「医療費通知書」は、確定申告の際の医療費控除にも使用できますが、確定申告の開始時期までにお届けできないため、お急ぎの方は医療費の領収書でご対応ください。

▷お問い合わせ/住民課国保年金係(内線161) 青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

マイナンバーカード未取得者の方へ 申請を受け付けています

下記の場所でマイナンバーカードの申請を受け付けています。顔写真の撮影も行いますので、ぜひご活用ください。(カード交付まで1ヶ月程度かかります。)

受付場所	受付時間
①役場1階住民課	月～金曜日 午前8時15分～午後5時(祝日を除く)
②税務申告会場前(文化会館3階)	2月4日(金)～3月15日(火)(土日祝日を除く) 午前9時～午前11時30分、午後1時15分～午後4時
③新型コロナウイルスワクチン接種会場前(中央公民館)	2月27日(日) 午前9時～正午、午後1時～午後4時

○持ち物/身分証明書(運転免許証など顔写真付きのものは1点、健康保険証、年金手帳、母子手帳、生年月日入りの病院等の診察券など顔写真のないものは2点お持ちください。)

▷お問い合わせ/住民課住民係(内線163、164)



青森県交通災害共済の等級区分が新しくなります

交通災害共済は、日本全国どこで起きた交通事故でも見舞金または弔慰金を支給する制度です。

不慮の事故に備えて、ご家族そろって加入しましょう。

(新) 共済見舞金等級区分

等級	災害の程度	金額
1	死亡した場合	100万円
2	自動車損害賠償保障法施行令別表第1級から第3級各号に掲げる障害の場合	500,000円
3	90日以上の治療を要する場合	70,000円
4	60日以上90日未満の治療を要する場合	50,000円
5	30日以上60日未満の治療を要する場合	40,000円
6	30日未満の治療を要する場合	30,000円

交通事故証明書がない場合は、災害の程度に関わらず「特例見舞金」として10,000円を支給します。

○共済期間/4月1日～令和5年3月31日の1年間 ○会費/年間1人350円

○請求期間/事故にあった日から1年以内、2等級の対象となる後遺障害が残った場合は2年以内

○申込方法/役場2階総務課で随時受け付けております。

2月中は地区会、交通安全母の会、小・中学校、保育所等の村内各団体が加入を取りまとめている場合がありますので、二重加入にならないようご注意ください。

▷問い合わせ/総務課防災交通係(内線221)

暮らしの情報

65歳以上の健康サポート教室

加齢に伴う転倒予防・認知症予防に、ぜひお役立てください。無料送迎がありますので、ご希望の方は開催日の1週間前までに村地域包括支援センターへお申し込みください。

○と き/3月14日(月) 午後1時30分～午後3時

○ところ/ふれあいセンター大広間

○テーマ/足のケア

○参加料/無料

▷問い合わせ/村地域包括支援センター

☎58-3704

差押財産の公売

青森県では差押財産(不動産・動産)をインターネットオークションで公売しています。

公売情報や入札方法は青森県のホームページで随時更新していますので、ぜひご参加ください。

○ホームページアドレス/

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/zeimu/008_koubaiindex.html

▷問い合わせ/中南地域県民局納税管理課

☎32-4341

定例労働相談会

労働者と事業主との間に生じた労働問題(解雇、賃金引き下げ、長時間労働、パワハラなど)に対し、青森県労働委員会の委員が無料で相談に応じます。

○と き/

2月20日(日)	午前10時30分～午後0時30分
3月1日(火)	午後1時30分～午後3時30分
3月13日(日)	午前10時30分～午後0時30分

○ところ/東奥日報新町ビル4階

▷問い合わせ/あおもり労働相談ダイヤル

☎0120-610-782

女性のための無料法律相談会

相続、成年後見、借金、家族間の問題などの悩みを抱える女性のために、女性の司法書士が電話で相談に応じます。

○と き/3月5日(土) 午前10時～午後4時

▷問い合わせ/青森県司法書士会(当日専用番号)

☎017-752-0440

ジョブカフェあおもりサテライト スポット弘前

ジョブカフェあおもりサテライトスポット弘前(ヒロロ3階)では、15歳から45歳未満の方を対象に、仕事に関する相談や情報収集、各種セミナーなどのサービスを提供しています。

○主な支援内容(いずれも無料)／

- ・キャリアカウンセラーによる相談(応募書類の添削、面接練習、就職に関する相談)
- ・パソコンでの応募書類の作成・印刷
- ・職業適性診断や各種就職支援セミナー
- ・インターネットや参考図書の間覧等による情報収集

○開館時間／毎週月～金曜日(祝日を除く)

午前9時～午後5時

○ホームページ／<http://www.jobcafe-aomori.jp/>

▷問い合わせ／ジョブカフェあおもりサテライトスポット弘前 ☎32-8033

「相続登記はお済みですか月間」 無料相談

○と き／2月28日(月)まで

○ところ／青森県内の各司法書士事務所(要予約)

○内 容／相続登記、法定相続情報証明制度

※無料相談は初回のみです。

▷問い合わせ／青森県司法書士会

☎017-776-8398

戦傷病者相談員・戦没者遺族相談員

厚生労働省では、戦傷病者や戦没者遺族の援護を効果的に実施し、対象者の福祉の一層の増進を図るため、次の方を相談員として決定されています。

戦傷病者相談員	谷清道さん(黒石市旭町43-1・☎52-9615)
戦没者遺族相談員	成田朋之さん(藤崎町大字常盤字五宮本42・☎65-3635)

▷問い合わせ／青森県庁健康福祉政策課

☎017-734-9278

スポーツ安全保険

スポーツ、文化、ボランティア活動など幅広く適用されます。4人以上の団体でご加入ください。

対 象	団体活動中の事故、往復中の事故(自動車事故の賠償責任を除く)
補 償	傷害(通院、入院、後遺障害、死亡)、賠償責任、突然死葬祭費用
受付期間	3月1日(火)～令和5年3月30日(木) ※原則WEBでの加入になります
保険期間	4月1日(金)～令和5年3月31日(金)
掛 金	団体の活動内容や年齢により、 年額1人800円～11,000円

○ホームページ／<https://www.sportsanzen.org>

▷問い合わせ／スポーツ安全協会青森県支部

☎017-718-1136

「解決の糸口を見つけに行こう！」 無料相談会

消費者信用生活協同組合による相談会で、専門スタッフや弁護士と一緒に解決の糸口を見つけます。相談は事前の予約が必要です。

○と き／3月5日(土) 午前10時～午後4時

○ところ／弘前市民文化交流館(ヒロロ3階)

○内 容／多重債務、遺産相続、不動産売買、税金等の滞納、DV、離婚など

▷問い合わせ／消費者信用生活協同組合 弘前事務所

☎0120-102-354

借金に関する無料相談

相談員が借金の状況をお伺いし、必要に応じて弁護士等に引き継ぎを行います。秘密は守りますので、お気軽にお話しください。

○と き／毎週月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

午前8時30分～正午

午後1時～午後4時30分

▷問い合わせ／東北財務局青森財務事務所

☎017-774-6488

国営平川二期農業水利事業(土地改良事業)が完了します

国営平川二期農業水利事業は、弘前市、五所川原市、平川市、板柳町、鶴田町、大鱈町、田舎館村に広がる農地(水田及び畑)4,682haを受益とする「かんがい排水施設の大規模な改修・修繕事業」に平成24年度から着手し、令和4年3月に事業を完了することとなりました。これまでたくさんの方々のご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

▷問い合わせ／東北農政局平川二期農業水利事業所 ☎55-8844

「あおもりで、働こう」 あおジョブキャンペーン

青森県では、県外在住者のUIJターン就職を促進するために、UIJターン就職応援ブックや県産品セットなどを先着1,000人に贈るキャンペーンを実施しています。県内への就職やUIJターンをお考えのご家族・ご友人などに積極的にお知らせください。詳しくは青森県のホームページ <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/shoko/roseinoryoku/r3aojobcp.html> をご覧ください。

- 対象／県外にお住まいで、青森県公式就職情報サイト「あおもりジョブ」<https://aomori-job.jp> で求職登録をして、アンケートにご回答いただいた方
- 申込締切／2月28日(月) ※申込者が1,000人に達した時点で、受付を終了します。
- 申込方法／あおもりジョブのキャンペーン申し込みページから求職登録をしてアンケートに回答してください。
- ▷問い合わせ／青森県庁労政・能力開発課 ☎017-734-9398

ひろさき圏域移住者交流会 「ヨソモノカフェ」

ヨソモノカフェとは、移住者の方が集まり自由に安心して話せる場として交流するイベントです。県外出身者の方には会いたい、自分の言葉でお話をしたい方はぜひご参加ください。詳しくはホームページ <https://yosomonocafehirosaki.jimdofree.com> をご覧ください。(新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、オンライン開催に変更する場合があります。)

- とき／3月20日(日) 午後2時～午後4時
- ところ／HIROSAKI ORANDO (弘前市百石町47-2)
- 対象／弘前圏域(弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、西目屋村、田舎館村)の移住者(県外出身者)20人
- 料金／1,000円
- 申込方法／ホームページ内の申し込みフォームからお申し込みください。
- 申込締切／3月14日(月)
- ▷問い合わせ／HIROSAKI ORANDO (担当：石山) ✉nclhirosaki@googlegroups.com

限定特別企画 弘南鉄道回数乗車券 冬の10%割引キャンペーン

弘南鉄道では12枚回数乗車券を通常価格から10%割引で購入できる特別企画を実施中です。どなたでも1人10セットまで購入することができます。この機会に通勤・通学・通院などで、冬期でも渋滞知らずの弘南鉄道をぜひご利用ください。

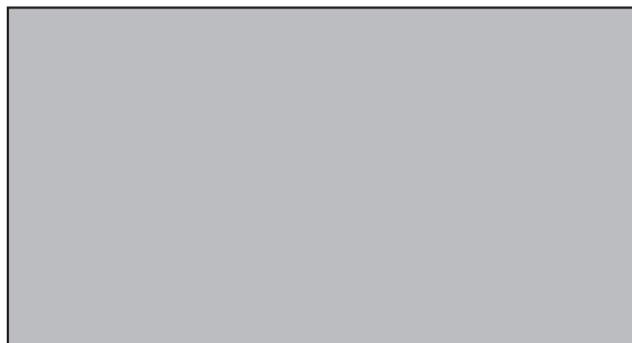
- 販売期間／2月28日(月)まで
- 有効期間／購入日から4ヶ月(購入後は未使用の場合でも料金の払い戻しはできません。)
- 販売場所／弘南線：弘前駅、弘前東高前駅、平賀駅、津軽尾上駅、黒石駅
大鰐線：中央弘前駅、大鰐駅
- ▷問い合わせ／弘南鉄道(株) ☎44-3136

あおもり飲食店感染防止対策認証制度

青森県では、飲食店における感染防止対策の徹底を図り、誰でも安心して飲食店をご利用できるよう「あおもり飲食店感染防止対策認証制度」を実施しており、飲食店事業者からの申請を受け付けています。

認証取得やより適切な感染防止対策のためにアクリル板等の設備を購入した場合には補助を受けることができます。申請方法など詳しくは公式ホームページ <https://aomori-ninsho.com> をご覧ください。

- ▷問い合わせ／あおもり飲食店感染防止対策認証コールセンター ☎050-5444-3599





戸籍の窓

12月16日～1月20日受付
村に現住所がある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

藤田 虎一くん
(浩司・さつき) 川部
駒井 咲音ちゃん
(春樹・真奈美) 和泉



ご結婚おめでとうございます

(成田 大介 弘前市
葛原 麻理子 豊蔭
(岩間 敬大 田舎館
小林 知加 青森市



おくやみ申し上げます

成田 一子 (59歳) 境森
中山 妙子 (88歳) 川部
工藤 玲子 (88歳) 前田屋敷
齋藤 タミ (96歳) 大袋
佐藤 京子 (64歳) 畑中
葛西 靖 (86歳) 大袋
山谷 キヌエ (95歳) 前田屋敷
須藤 カオル (89歳) 大袋
工藤 明朋 (87歳) 田舎館
中辻 アエ (83歳) 田舎館
田澤 雅裕 (64歳) 和泉

交通事故概況

	令和3年12月末日現在		1月末日現在	
	県内	村内	県内	村内
件数	293(2,458)	1 (27)	225	2
死者	3 (29)	0 (1)	2	0
傷者	350(2,915)	1 (32)	284	2

() は令和3年1月からの累計

人口と世帯

	令和3年12月末日現在		1月末日現在	
	男	女	男	女
計	3,606 (-4)	3,972 (-11)	3,601 (-5)	3,961 (-11)
世帯	2,831 (-4)	2,824 (-7)	2,824 (-7)	

() は前月との比較

図書室だより 新刊のご案内

○とき／午前9時～午後9時(年末年始を除く)

▶問い合わせ／中央公民館 ☎58-2250

- ・人新世の「資本論」 斎藤幸平／著 集英社
- ・その気遣い、むしろ無礼になってます！ 三上ナナエ／著 すばる舎
- ・月4万円とボーナスではじめる新しいFIRE入門 岩脇勇人／著 秀和システム
- ・神曲 川村元気／著 新潮社
- ・共犯捜査 堂場瞬一／著 集英社
- ・皆のあらばしり 乗代雄介／著 新潮社
- ・真夜中のマリオネット 知念実希人／著 集英社
- ・ヒトの壁 養老孟司／著 新潮社
- ・ゆすってごらん りんごの木 ニコ・シュテルンバウム／著 サンマーク出版
- ・かいけつゾロリ きょうふのダンジョン 原ゆたか／著 ポプラ社



Happy Birthday 2月生まれのおともだち



なご
鈴木 菜湖ちゃん

H28/2/19生

あき
天貴くん

H30/2/15生

「元気いっぱいな2人のおかげで、我が家は毎日お祭り騒ぎ★」



おうが
田澤 旺雅くん

H28/2/1生

「春から小学生！楽しい学校生活を送ってね！」



りゅうのすけ
櫻庭 龍ノ介くん

H30/2/23生

「雪で遊ぶのだーいすき!!」



れんと
花田 蓮人くん

R2/2/2生

「2歳おめでとう♡元気にすくすく育ててね♪」

※3月生まれのお子さん募集(2/21締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④保護者氏名 ⑤コメントを添え、写真を企画観光課企画係へ持参か郵送(写真は後日返送)、または電子メールでpublic-info@vill.inakadate.lg.jpに画像をお送りください。

体力づくりの取り組みが評価されました



体力づくりに意欲的に取り組み、「たくましく生きる力」の育成に成果を上げている中学校を表彰する第35回毎日カップ「中学校体力づくり」コンテストにおいて、田舎館中学校が参加校全国4,449校のうち上位6校に贈られる特別賞の一つ「第一学習社賞」を受賞しました。

同校の特別賞受賞は平成29年度の「日本中学校体育連盟賞」に続く2度目で、「ステップアップタイム」とよばれる清掃の時間を利用し、清掃班と体力づくりを行う班の2班に分かれてそれぞれ活動を行う取り組みや体力テストの成績を評価されての受賞となりました。

12月23日には館山光伸校長、体育委員長の稲葉春真さんら3人が役場村長室を訪れ村長へ受賞を報告し、館山校長は「取り組みが体力テストの成績にも結び付いていると思う。生徒からも活動しているうちに目標ができたりして積極的になってきている。今回の受賞は取り組みを続けていくうえでの励みになる」と話しました。

今月の表紙 大人としての決意を胸に



1月9日、村中央公民館で成人式が行われました。この日は52人の新成人が出席し、友人や恩師との久しぶりの再会に笑顔のをぞかせていました。式では新成人を代表して葛原巧太さんが「しっかりと将来を見つめ、大きな夢を抱き、助け合いの精神と感謝の心を胸に抱き、未来を築いていきます」と誓いの言葉を述べました。



田舎館小学校6年生 今月の題字

小倉颯一郎さん(和泉)
「3年生の時から野球をやっていてポジションはキャッチャーです。中学校ではバッティングをさらに頑張りたい」

